

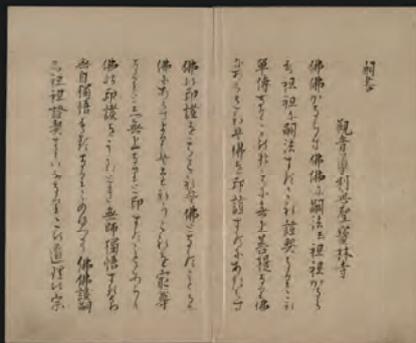
駒澤大学禅文化歴史博物館企画展

# 書でたどる

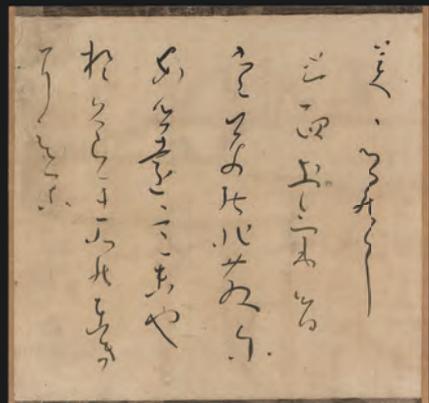
# 良寛の足跡

# 良寛

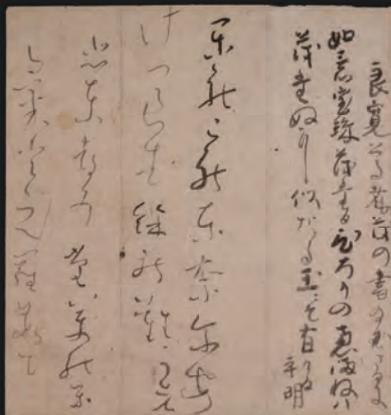
× 禅 × 駒澤大学



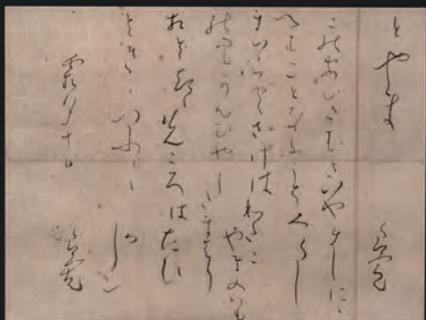
正法眼蔵副書（道元禅師真筆）〈当館蔵〉



良寛 和歌「みみづらに」〈個人蔵〉



良寛 問答歌「かれこれと」〈当館蔵〉



良寛 とやま宛て書簡「このあひ」〈当館蔵〉

# Ryōkan



五十嵐華亭筆 良寛像〈個人蔵〉

監修 小島正芳  
後援 世田谷区教育委員会

令和3年度  
10月4日（月）  
▶ 11月20日（土）

駒澤大学禅文化歴史博物館 The Museum of Zen Culture and History, Komazawa University

【所在地】〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1 駒澤大学駒沢キャンパス内

【TEL】03-3418-9610 【FAX】03-3418-9611

【WEB】<https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/>

【休館日】土曜日（第3土曜日は開館）、日曜日、祝日、大学の定める休業日（10月15日（金）、28日（木）、29日（金））

【開館時間】10：00～16：30（最終入館16：15迄）

※新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、変更が生じることがありますので、当館ウェブサイトにて最新情報をご確認ください。

開催期間

博物館情報

入館予約方法

入館には事前予約が必要です  
入館希望日の2開館日前までに、  
当館ウェブサイトよりご予約をお願い致します。  
「禅文化歴史博物館」で検索 または  
右記QRコードからアクセスしてください。



▲予約ページはこちら

関連セミナー

第40回禅博セミナー

「慈愛の人 良寛入門」

【講師】小島正芳（全国良寛会会長）

【開催日時】令和3年10月13日（水）16：30～18：00

【開催方式】オンライン配信（視聴方法に関しましては当館ウェブサイトにてご確認ください）

※会場での聴講は未定。10月1日に当館ウェブサイトにてお知らせいたします。

「良寛さん」で知られる江戸時代の僧侶大愚良寛(1758～1831)。

良寛は世に出ることなく、越後の住民や子供たちを相手に暮らし、  
 托鉢の余暇に和歌や漢詩を作り、書を楽しんで過ごしました。

良寛の生き様は一宗一派を超越した感がありますが、良寛が出家・  
 修行し、印可証明を得たのは禅宗の一派・曹洞宗の寺院でした。また  
 自由闊達な境涯の根底には、修行時代に身を投じた曹洞禅への求法  
 と、研鑽された学識があったといえます。

今回の企画展では、良寛墨蹟の優品からその足跡を追うとともに、  
 良寛が敬慕してやまなかった曹洞宗開祖・道元禅師の真筆『正法眼蔵  
 嗣書』や、修行寺院・備中玉島円通寺の歴代住持、同時代に活躍した  
 禅僧たちの書画なども紹介します。

良寛の心のふるさとといえる曹洞宗。曹洞宗の学問所「旃檀林」  
 を起源とする駒澤大学で、良寛の足跡に触れてみませんか。

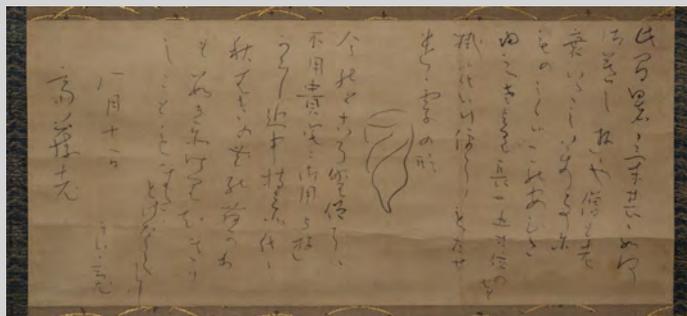


良寛 漢詩「大江茫茫」 当館蔵

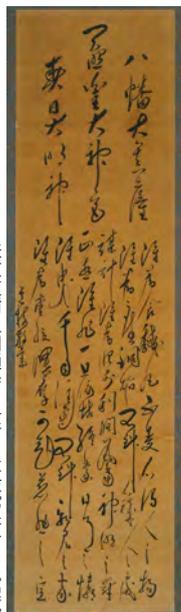
## 駒澤大学で良寛を見よう！



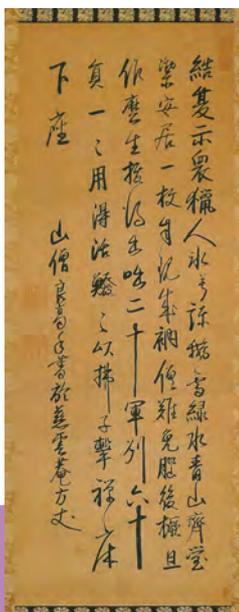
良寛 和歌「わがそでは」



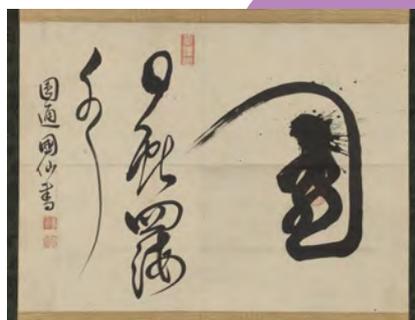
良寛 斎藤老宛て書状「此間暑気」 当館蔵



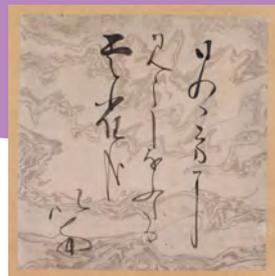
鉄文道樹(円通寺9世)三社託宣文 当館蔵



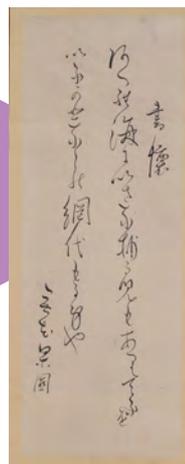
徳翁良高(円通寺開山)結夏上堂法語 当館蔵



大忍国仙(良寛師/円通寺10世)「龍 日献四海水」

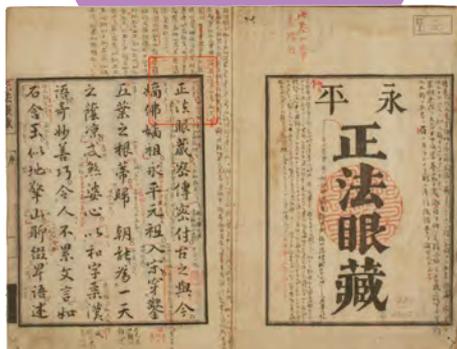


良寛周辺の人びと



山本由之(良寛弟)和歌「あらし海に」 当館蔵

### 良寛修行の寺 備中玉島円通寺の禅僧たち



玄透即中(円通寺11世/永平寺50世)編  
 彫刻永平正法眼蔵(本山版) 本字図書館蔵



永平道元禅師行状之図(対幅) 当館蔵



永平道元禅師行状之図(対幅) 当館蔵